

2026年10月号

Vol. 254

arch-tsushin

あーち通信



新・プログラムのご紹介

ゆう・あーち

神戸大学の学生や生涯スポーツの実践者が、様々な世代や属性の人たちの交流のきっかけとなるようなプログラムを用意してお待ちしています。スポーツや音楽などをテーマに、週替わりで行います。

園児さん、小学生のお友達もぜひ遊びに来てください！

日時:毎週金曜日 16:00~17:00

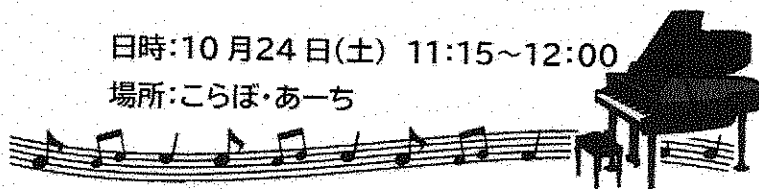
場所:こらぼ・あーち

「音絵」～音楽を聴いて描いてみよう～

ピアノの演奏を聴きながら、自由に絵を描きます。絵具や色鉛筆、小さいお子さんには水で落とせるクレヨンもあります。おとなも子どもも音のイメージを膨らませて、思い思いに描いてみましょう。

日時:10月24日(土) 11:15~12:00

場所:こらぼ・あーち



★今月の特別プログラム★

親子で体験 ミニ保育園

～保育園ってどんなところ？小規模保育園について～

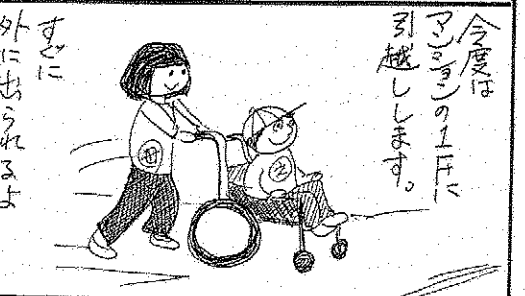
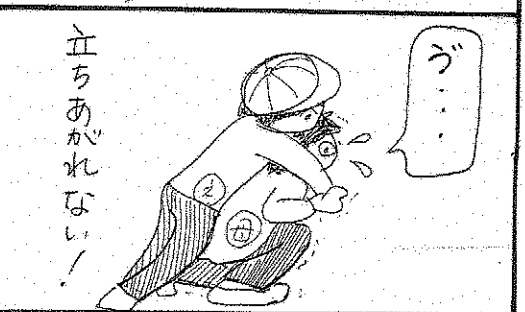
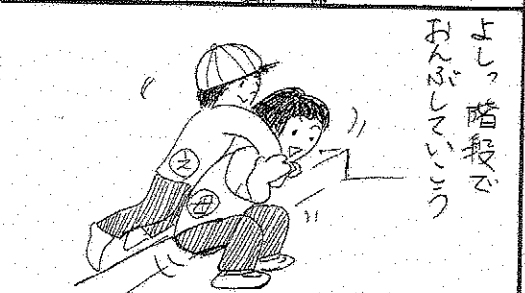
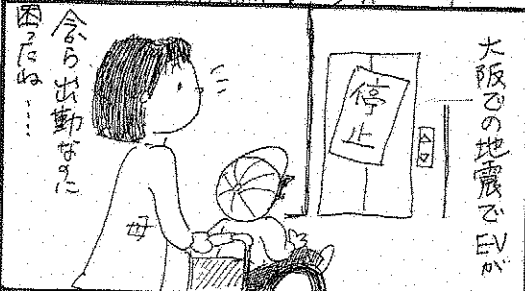
保育園で行われている朝の会や、手あそび、パネルシアターなどを体験してみませんか。保育士が、みなさんから疑問に答えながら、保育園での生活や子どもたちの過ごし方をご紹介します。

日時:10月14日(水) 11:00~11:30

場所:ふらっと・あーち



えんじえる君I by Bon



10月予定表

		こらぼ・あーち	ふらっと・あーち
1	木		
2	金	ゆう・あーち 16:00~17:00 よる・あーち 17:00~19:20	
3	土	あーちクローゼット 13:30~16:00 ※情報コーナー	
4	日		
5	月	休 館	
6	火		ふれあい体操1.2.3! 11:00~11:30
7	水	月イチwith 10:30~12:00	わらべうたベビーマッサージ11:00~11:30
8	木		健康あーち(相談) 午前中
9	金	ゆう・あーち 16:00~17:00 よる・あーち 17:00~19:20	
10	土	おはなしの国 11:00~11:30	
11	日		
12	月	休 館	
13	火		
14	水		親子で体験! ミニ保育園 11:00~11:30
15	木		ベビーマッサージ 14:00~15:00
16	金	ゆう・あーち 16:00~17:00 よる・あーち 17:00~19:20	リフレッシュYOGA 10:45~11:45
17	土	ブラレール広場 10:30~16:00 ギフテッド寺子屋KOBÉ 13:00~16:00 ※ほっと	
18	日		
19	月	休 館	
20	火		
21	水		保健師さんとお話ししましょう 11:00~12:00
22	木		遊びを通じて育てる考える力 11:00~11:30
23	金	ゆう・あーち 16:00~17:00 よる・あーち 17:00~19:20	わらべうたベビーマッサージ11:00~11:30
24	土	音絵 11:15~12:00 おもちゃ病院 13:00~15:30	あらかると音楽あそび 14:00~14:30
25	日		
26	月	休 館	
27	火	あーち人形劇団「むー」(練習) 14:00~16:00	
28	水		
29	木		ベビーマッサージ 14:00~15:00
30	金	ゆう・あーち 16:00~17:00 よる・あーち 17:00~19:20	
31	土	ブラレール広場 10:30~16:00	

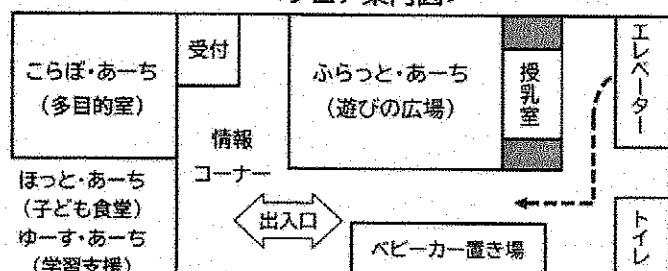
- ・プログラムは自由に参加・見学ができます。年齢制限はありません。また、都合により変更することがあります。
- ・ふらっと・あーちでプログラムが行なわれている間、プログラムに参加されない方もふらっとを利用できますが、遊べるスペースは狭くなります。どうぞご了承ください。

※ベビーマッサージに参加される方は、お子さんに合ったベビーオイルと、バスタオルを1枚お持ちください。

また、初めてあーちを利用される方は受付に10分ほどかかりますので、開始時刻より早めにご来館ください。

※リフレッシュYOGAに参加される方は、ヨガマットやバスタオルなどの敷物を1枚お持ちください。

<フロア案内図>



ふらっと相談員

～お気軽にお声がけください～

保健師・保育士:火・金(全日) 水・木(午前)
助産師:土曜(不定期)

お電話でも相談できます



＜プログラムのご案内＞

- ★遊びを通じて育てる考える力・日々の親子の関わり方について、遊びを通してお話しします。
- ★あーちクローゼット…着なくなったこども服を持参ください。他の服と交換できます。(持ち込みのみも可)
- ★あーち人形劇団「むー」…自分の好きなこと、できることを持ち寄って、一緒に人形劇遊びをしませんか？
- ★あらかると音楽あそび…手作り紙芝居や大型絵本に、おもしろい音や音楽を合わせた楽しい音楽遊びです。
- ★音絵…ピアノ演奏を聴きながらイメージを膨らませて自由に絵を描きます。
- ★おはなしの国…ろうそくが灯ったらおはなしの世界のはじまりです。(絵本の読み聞かせ)
- ★おもちゃ病院…ドクターが壊れたおもちゃを治します。(当日の修理はできません。)

※おもちゃ病院の情報は Facebook 神戸・灘おもちゃの病院 でご覧ください。

- ★ギフトド寺子屋 KOBE…ギフトドのこどものための居場所です。保護者同士の情報交換もできます。
- ★健康あーち(相談)…大学教員(公認心理師)が「ふらっと」でみなさんと交流します。日頃のモヤモヤする気持ちや健康にまつわることなど、ゆっくりお話ししましょう。
- ★月イチwith…参加者それぞれの困りごと悩みごとについて語り合い、お互いに元気を分かち合いましょう
- ★ふらっと リトミック…リズムを感じて自由に体を動かしましょう！赤ちゃんは抱っこでも参加できます。
- ★プラレール広場…広いマットの上で自由に電車遊びができます。(係員は不在です。)
- ★ふれあい体操 1.2.3!…遊んで育つカラダづくり♪ お子さんと一緒に身体を動かして楽しみましょう。
- ★ベビーマッサージ…赤ちゃんをやさしくマッサージしながら、親子でふれあいの時間を楽しみましょう。
- ★保健師さんとお話ししましょう…区役所の保健師が、健康に関するお話しをします。個別のご相談もどうぞ。
- ★ゆう・あーち…神戸大学の学生が企画。スポーツや表現活動を通した様々な人との交流を楽しみましょう。
- ★よる・あーち…「居場所づくり」「学習支援」「子ども食堂」を一緒にしたプログラム。いろいろな年齢の参加者が交流し、学びあっています。
- ★リフレッシュYOGA…肩こり・腰痛を軽くするポーズを中心にした、自宅でも簡単にできるYOGAです。
- ★わらべうたベビーマッサージ…わらべうたを歌いながらマッサージして、ママも赤ちゃんもリラックス。



「ケビンさん、私、ちょっと他の生徒さんたちを迎えに行ってきますから、私の友達と日本語で話しておいてください。この席も取っておきたいので。」と早く到着していた生徒さんをお願いをしました。彼は「はい。」と答えました。私の友達も心得て、ゆっくり日本語で話してくれていました。この日、私たちは、日系スーパーのフードコートでランチをする約束をしていたのです。

ところが、数週間後、授業の終わりに、彼がほかの学生さんたちに話しているのが聞こえてきました。“I felt like I was thrown into the pool.” 「いきなりプールに放り込まれたような気分だった」という意味になりますが、日本語で言えば、「いきなり無茶振りされて、どうしようかと思った」に近いでしょう。それが聞こえた私は思わず、“But, it was not so bad, was it?”と聞きました。すると彼は頭を抱えながら、「はい、でも……難しかったです」と。彼には、忘れられない思い出 (Unforgettable memory) になったようです。

(アメリカ イリノイ州在住 東口たまき)

神戸大学大学院サテライト施設「のびやかスペース あーち」
 〒657-0832 神戸市灘区岸地通 1-1-1 灘区民ホール 3 階
 TEL&FAX 078-805-6090
 HP <http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html>
 開館日 火～土曜日(月曜、日・祝除く)

神戸大学大学院人間発達環境学研究科
 ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
 〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11
 TEL 078-803-7970
 FAX 078-803-7971

私とあーち

その3. ～ある日の電車内での出来事～

こんにちは。しみちゃんです。私が神戸大学大学院に入学して、前期が終了しました。2年間の4分の1が過ぎてしまいました。早い、本当に早い。でも、その間に学んだことは多いです。津田先生を筆頭に、たくさんの先生方の授業を受け、たくさんの出会いの中で、私の物事の考え方が大きく転換しました。先日も、こんな出来事がありました。

ある日、電車に乗り、あまり混雑していなかった車内の優先座席が空いていたので座りました。窓の遮光カーテンが閉まっていた、その日は曇り空だったので車内は薄暗くなっていました。そこへ、一人の若い男の子が大きな荷物を3つ持って優先座席に近づいて来て、私の隣に座りました。彼はヘルプマークをカバンにつけていました。そして、「僕は網膜の病気なので薄暗いのが苦手です。」と言いながら、遮光カーテンを開けました。するともう一人隣に座っていたご婦人が迷惑そうに、対面の席に座り直し、開いていた遮光カーテンを閉めたのです。それを見た彼は、ヘルプマークを見せながら、もう一度「僕は網膜の病気なので薄暗いのは苦手です。」と言って遮光カーテンを開けました。そのご婦人は、さっと立って別の車両に移って行ってしまいました。その時、彼は私に「今の僕の行動は間違っていましたか。」と聞いてきたので、私は「おうてるよ。」(合っているよ)とだけ言いました。別のご婦人も小さくうなずいていたのが見えました。私は、言葉に詰まってこの一言を言うのが精いっぱいでした、なぜなら、彼はこの先もずっと自分の病気のことを理解してもらうために、病気のことを言い続

けなければならない、また同じような嫌な思いをするだろう、私には何が出来るだろうか、いや、以前の私なら、そのご婦人にめちゃくちゃ怒っていたことでしょう。曇り空やんか、優先座席やねんから、ヘルプマークを付けてるの見えるやろ、と。でも、そのご婦人の立場に立ってみれば、もしかしたら、眩しいのが苦手な人だったかもしれない。体調が悪く、優先座席に座っていたのかもしれない、あるいは、日本語が母国語ではない人で、理解できなかったのかも・・・今までの私とは全く違うものの見方、考え方が浮かんできて、胸が詰まったのだと思います。

でも、少しこのような考え方が出来ると、どちらの立場の人にも優しく、思いやりを持って接することが出来るのではないかと、正解はないけれど、何通りかある答えを探す努力をしていくのがインクルーシブ社会の実現に一步近づくのではないかと考えます。このような考え方は、大学院の授業の中で気づくこともありますが、よるあーちで多様な背景を持つ人たちと、触れ合ったり衝突したり感じたりすることによって私の中で育まれてきました。58歳までそんな機会がなかったわけではありませんが、心は何歳になっても成長するのだなと少し驚いています。性格や物事の捉え方はある程度の年齢になれば変えることができないだろうと決めつけていましたが、そんなことはないのです。しみちゃんはまだまだこれから成長していきます。みなさんは、何か最近成長したな、と感じた出来事はありませんか。今度、しみちゃんに教えてください。(しみちゃん)



<あーち利用のご案内>

利用時間 火～土 10:30～16:00 (ランチタイム 12:00～12:45)

※ランチタイムの間は、おもちゃで遊ぶことはできません。

金曜日のみ 17:00～19:20 よる・あーち(居場所づくり・学習支援・子ども食堂)

注意事項 オムツやゴミは各自でお持ち帰りください。灘区民ホール内では捨てられません。

託児は行っていません。安全のため、お子さんの見守りをお願いします。

未就学のお子さんが遊ぶときには、保護者の付き添いが必要です。